

# 図書館 だより

平成26年(2014年)夏 No. 322

- 企画展「ヒロシマと学徒動員」・・・・・・・・・・1面
- 30歳になりました ～東区図書館～・・・・・・・・2面
- 心に素敵な貯金を!「読書貯金通帳」を配布しています・・3面
- 図書館員のオススメ本・・・・・・・・・・3面
- 特ダネスナップ -安芸区図書館編-・・・・・・・・4面
- 休館日のお知らせ7月～9月・・・・・・・・・・4面

平成26年度被爆体験継承事業

## 企画展「ヒロシマと学徒動員」

◆期間 7月19日(土)～8月31日(日) ◆会場 中央図書館2階展示ホール



平和記念公園内にある  
動員学徒慰霊塔

今年度の被爆体験継承事業では、「学徒動員」について焦点を絞り、企画展と講演会を行います。

第2次世界大戦末期、労働力の不足を補うため、昭和19年(1944年)8月に発せられた「学徒勤労令」により、全国で多くの学生や生徒が軍需産業や食糧生産に動員され、その数は300万人に及びました。学徒たちはわずかな研修を受けただけで、慣れない機械を扱わなければならない、大怪我を負ったり、過酷な労働から体調を崩すものも少なくありませんでした。

広島でも多くの少年少女が軍需工場等での作業に従事していましたが、昭和19年11月に出示された告示により、空襲による火災の拡大を防ぐための防火帯をつくる建物疎開作業が実施されました。その作業には、国民学校高等科や中学校1、2年生を中心とする生徒たちが動員され、広島市の学徒動員にも、工場等の各事業所作業のほかに、建物疎開作業への出動が加わりました。

昭和20年(1945年)8月6日の朝も学徒たちは動員先でいつものように作業に取り掛かっていました。そして午前8時15分、ある生徒は工場で、ある生徒は建物疎開作業の場所で、その時を迎えます。

企画展では、「学徒動員」が行われた経緯や、動員された学徒の全国的な状況、また、広島における動員された学校や人数、その活動内容や原爆時の被害状況を、学校の記念誌や手記集などの図書館所蔵資料や広島平和記念資料館所蔵の、市民が描いた「原爆の絵」により振り返ります。また、昨年度に続き、広島市立広島商業高等学校の生徒たちが手がけた「ピースモニュメント」や広島市立広島工業高等学校の生徒たちが作成した「銅版折り鶴」を展示し、若い世代の平和への願いを込めた取り組みを紹介します。

講演会ではご自身も学徒として動員されていた、江種祐司氏を講師に迎え、動員時の状況や、被爆直後に広島市内で目の当たりにした街や人々の様子についてお話しいたします。

あの日から69年目の夏を迎えます。戦争そして原爆により失われたものの大きさを振り返り、いま一度平和であることの尊さを感じていただく機会として、この企画展と講演会にぜひ足をお運びください。

### 講演会「動員学徒として目にした戦争と原爆」

- ◆講師 江種祐司氏(被爆体験証言者)
- ◆日時 8月2日(土) 14時～16時
- ◆会場 中央図書館 3階 セミナー室
- ◆定員 60名(要申込・先着順)
- ◆申込 中央図書館へ来館、電話、FAX、HPの専用フォームから(7月1日午前9時から受付開始)

# 30歳になりました ～東区図書館～



東区図書館は、1984（昭和59）年5月12日に開館し、おかげさまで、今年で30周年を迎えました。広島市の図書館は現在13館ありますが、東区図書館は、区の図書館として、安佐北区図書館に続く、2番目の図書館として開館しました。広島駅から歩いて約10分、また2009（平成21）年に建てられたマツダスタジアムから約5分の立地ということもあり、気軽に親しみやすく、地域に愛される図書館として皆様とともに歩んでまいりました。

開館当時の館内の様子



児童コーナーのマットは今でも子どもたちに大人気です。

現在の館内の様子



予約本の取り置き用の書棚。開館当時に比べて予約の利用が増えました。

蔵書が増えたため、大きなソファが書棚に変わりました。

東区図書館の特色ある事業として、毎週木曜日、東区図書館前の中庭（東区民文化センターオーブンプラザ）で開催されている「木曜であい市」に合わせて行う「花と野菜に関する本」の展示があります。野菜の作り方や、ガーデニングの本など、毎週取り揃えて貸出をしています。

また、東区周辺の公民館や「二葉の里歴史の散歩道」など地域の情報をまとめた「東区情報コーナー」を常設しています。

東区図書館では、乳幼児やその保護者対象の「おひざにだっこのおはなし会」で絵本の読み聞かせや手遊びを行っていますが、とても人気の催しものです。また、幼児・児童を対象とした「おはなし会」や、語り手がお話を覚えて語る「ストーリーテリング」などの楽しい行事が盛りだくさんです！

毎年2月にはご家庭で不要になった本の持ち込み・持ち帰り自由の「本の交換市」や、毎月異なるテーマで集めた図書の展示など、「本との出会いを大切に」をモットーに頑張っています。



おはなし会の様子

今後も、多くの皆様に気軽に利用していただくために、幅広い資料や情報の収集をはじめ、おはなし会や展示、講座など、楽しんでいただける催しの充実を図っていきたいと考えています。

# 心に素敵な貯金を！「読書貯金通帳」を配布しています



子ども用

「読書貯金通帳」をご存知ですか？

本を読んで、印象に残った書名や心に響いた言葉などを書き留めている方もいらっしゃると思います。お気に入りの読書ノートを作っている方もいらっしゃるでしょう。

市立図書館では、皆様の読書を応援するために、また図書館を利用していただくきっかけになればと考え、平成24年度より、利用券をお持ちの希望者の方に、各図書館の窓口で、「読書貯金通帳」（子ども用、大人用）を配布しています。通帳は50冊で満期です。満期になると、図書館で終了スタンプを押します。書名、ひとこと感想欄、満足度チェック欄を設けています。

これまで使った方からは、「子どもが励みにしている。」「ページ数を記入するところがあり、読んだ総ページ数がわかるのが良い。」という声が寄せられ、館内でも、家族で使い方を話し合われている様子や、兄弟で書き方を教え合う様子、次の通帳を楽しみにしている子どもの様子がみられています。これまでたまった通帳を見せてくださる方もいらっしゃいました。ご自分のペースで、図書館の本だけでなく、ご自分の本も気軽に記録していただいています。

さらにダウンロードして使うダイジェスト版「読書貯金通帳」（30冊）を利用している小学校もあり、子どもたちの読書活動に役立てていただいています。ダイジェスト版は2種類あり、読書しながら仲間をゲットする「鬼たいじバージョン」もあります。詳しい説明がホームページにありますので、チェック（確認）をどうぞよろしくお願いします。

まずは窓口で、配布用「読書貯金通帳」を受け取り、ぜひ使ってみてください。きっと読書で得られた感動が心にたくさん貯まりますよ。

## 図書館員のオススメ本

『ひろしま弁「論語」』 下見 隆雄／著 溪水社

「子曰く…」の出だしで始まる『論語』、一度は目に、耳にされた方も多いと思います。

『論語』は日本にもたらされた当初から教育的価値の高い書物として活用され、長く読み継がれていますが、近年、子ども向けの「論語塾」が開かれたり、ビジネスシーンでも引き合いに出されるなど、幅広い世代での関心が深まり、あらためて注目を集めています。

その理由を著者は、『論語』のテーマが“人間らしさとは何か”“人生、どう生きるべきなのか”“己という人間、どこまで磨き上げられる存在か”などを万人に納得できる目線で探求する内容だからであろう」と記しています。

漢文は、そのまま読むと固い雰囲気を感じさせ、なんとなく苦手とされる方もいらっしゃると思いますが、馴染み深い郷土の言葉に翻訳されることで、「親しみやすく解りやすく」感じることができます。

「先生がいいんさった…」で始まるこの本。2500年前の孔子の言葉を、ひろしま弁で味わってみませんか。目で追うだけにとどまらず、つつい、声に出して読んでみたくくなりますよ。

※この記事は広島市立図書館のメールマガジンに掲載されたものです。

広島市立図書館では月に一度メールマガジンを発行しておりますので、ぜひご登録ください。

登録方法など詳しくはホームページをご覧ください。職員にお尋ねください。



# 特ダネスナッフ — 安芸区図書館編 —

何がかくれているのかな...  
めくってからの楽しみ!

布の絵本のコーナーがありますので  
どうぞ自由に手に取ってみてください!!



安芸区図書館の「布の絵本」をご紹介します。

「布の絵本」は、アップリケをした布地に、マジックテープやスナッフなどを使って絵をとめたり、動かしたりして遊べるようにした絵本です。布のやわらかさや、手作りならではの優しさやぬくもりがあります。

ここ安芸区図書館では、「布の絵本」が布の遊具手作りボランティアグループ「アイアイ」のみなさんによって作られています。ボランティアさんの活動日は、毎月第2・第4木曜日です。興味をお持ちの方は、お気軽に見学、ご参加ください。お待ちしております。

## 休館日のお知らせ 7月～9月

### 7月

| 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|----|----|----|----|----|----|----|
|    |    | 1  | 2  | 3  | 4  | 5  |
| 6  | 7  | 8  | 9  | 10 | 11 | 12 |
| 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 |
| 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 |
| 27 | 28 | 29 | 30 | 31 |    |    |

### 8月

| 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|----|----|----|----|----|----|----|
|    |    |    |    |    | 1  | 2  |
| 3  | 4  | 5  | 6  | 7  | 8  | 9  |
| 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
| 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 |
| 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
| 31 |    |    |    |    |    |    |

### 9月

| 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|----|----|----|----|----|----|----|
|    | 1  | 2  | 3  | 4  | 5  | 6  |
| 7  | 8  | 9  | 10 | 11 | 12 | 13 |
| 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |
| 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 |
| 28 | 29 | 30 |    |    |    |    |

□は休館日

>>>> 特別整理期間による臨時休館のお知らせ

※安佐北区図書館 9月25日(木)～10月1日(水)

※まんが図書館 9月25日(木)～10月1日(水)

編集・発行

Hiroshima City Central Library  
広島市立中央図書館  
〒730-0011 広島市中区基町3-1  
<http://www.library.city.hiroshima.jp/>

代 表 082(222)5542  
本の照会・相談専用 082(222)6440  
F A X 082(222)5545  
(携帯電話 <http://www.library.city.hiroshima.jp/m/>)